

[09] エネルギー史研究ノート表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/13829>

出版情報：エネルギー史研究ノート．9，1977-12-04．エネルギー史研究会
バージョン：
権利関係：

西日本文化協会既刊図書

<p>多田隈豊秋著</p> <p>九州の石塔 上巻</p>	<p>秀村選三・藤本隆士・武野要子・松下志朗・東定宣昌校注</p> <p>博多津要録</p>	<p>佐賀大学教授城島正祥解題</p> <p>鍋島直正公伝</p>	<p>佐賀大学名誉教授三好不二雄監修 三好嘉子校注・解説</p> <p>野田家日記</p>	<p>市場直次郎著</p> <p>筑紫路の絵馬</p>	<p>秀村選三他編</p> <p>九州石炭礦業史資料目録</p>	<p>筑豊石炭礦業史年表編纂委員会編</p> <p>筑豊石炭礦業史年表</p>	<p>秀村選三監修 米津三郎校注</p> <p>中原嘉左右日記</p>	<p>秀村選三編</p> <p>薩摩藩の構造と展開</p>	<p>パチエコ・デイエゴ著</p> <p>長崎の天主堂</p>
<p>上巻(福岡・佐賀・長崎・熊本) B5判四八頁・写真五五枚・三二点 定価三、〇〇〇円(送料共) 下巻(大分・宮崎・鹿児島) 近刊 著者の実地踏査による九州の石塔三百余点(上巻)について塔形別年代順に配列し、各塔ごとに写真銘文、解説を付した石塔の基礎的研究書。</p>	<p>福岡県文化財指定 櫛田神社所蔵本 A5判 第一巻・第二巻既刊 第三巻来年二月刊行予定 近世博多の政治・経済・社会・文化の動向を如実に記す基礎的史料集 第一巻(寛文六〜元文元年) 第二巻(元文二〜宝暦元年) 定価各一〇、〇〇〇円(送料別)</p>	<p>全七巻八刷刻版V(三百部限定) A5判 頒価一揃三〇、〇〇〇円(送料共) 原本は反覆改修して大正九年に発行。幕末の名君鍋島直正公を通して、佐賀藩独自の政治、経済、社会、西洋文化の導入等を全国の動向と緊密に関連をもたせながら詳細に記述。</p>	<p>A5判 二〇〇頁 頒価三、五〇〇円(送料共) 富商野田家の当主が江戸時代後期八七年間にわたり書きついで覚書。家業を重んじて、封建の世を生き抜いた商人の記録。庶民の生活を語り、社会的重要事件にも触れて興味深い。</p>	<p>B6判・二三〇頁 カラー写真一一枚 白黒写真一一七枚 定価三、〇〇〇円(送料別) 筑紫路に残されている絵馬の数々を、それを掲げる社寺・祠堂を背景とする民衆信仰の中であらえる。写真図版に解説を付している。</p>	<p>全八巻(第一・二・三集既刊 第四集来年三月刊行予定 毎年一冊刊行) A5判第一集(六一五頁)六、五〇〇円 第二・三集七、〇〇〇円 五〇〇部限定 第一集 明治以降の九州石炭礦業史に関する文献(単行本の部)、三井鉱山、直方市石炭記念館、九大産業労働研究所等の所蔵資料や麻生家その他の諸家の文書の目録 第二集 麻生家文書、佐賀大学所蔵資料、宮崎文庫等の目録および戦後の論文目録 第三集 外務省外交史料館資料、麻生家文書、佐賀県資料、東京経済雑誌等の目録</p>	<p>全一巻 B5判・七二〇頁 8ポ・横二段 定価一三、〇〇〇円(送料共) 在庫切。</p>	<p>全十二巻(全巻完成) A5判・頭注付 定価各六、〇〇〇円(送料共) 北九州における藩制の解体から日本資本主義の黎明期を綴る豪商一代の克明な日記</p>	<p>A5判 六四〇頁 定価一〇、〇〇〇円(送料共) 新刊 南九州の独特な歴史と文化を育ててきた薩摩藩の社会・経済・藩政・近代化等の諸問題について、各専門分野の研究者による一四編の論文と巻末に薩摩藩関係主要文献目録を収める。</p>	<p>B6判 一二八頁 定価九八〇円 西海に点在する天主堂の数々を、その歴史と風土の中であらえた解説書。カラー写真九八枚。</p>